



## 2023年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2022年10月28日

上場会社名 株式会社グローセル 上場取引所 東  
 コード番号 9995 URL <https://www.glosel.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 上野 武史  
 問合せ先責任者 (役職名) 上席執行役員 経営企画部長 (氏名) 竹井 達也 (TEL) 03-6275-0600  
 四半期報告書提出予定日 2022年11月14日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 2023年3月期第2四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年9月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第2四半期	33,554	5.4	1,018	227.7	1,179	225.2	926	—
2022年3月期第2四半期	31,848	18.4	310	—	362	—	△1,111	—

(注) 包括利益 2023年3月期第2四半期 1,594百万円(—%) 2022年3月期第2四半期 △1,169百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第2四半期	37.49	—
2022年3月期第2四半期	△45.59	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期第2四半期	40,123	23,599	58.8	952.97
2022年3月期	38,682	22,280	57.6	903.01

(参考) 自己資本 2023年3月期第2四半期 23,599百万円 2022年3月期 22,280百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	0.00	—	12.00	12.00
2023年3月期	—	0.00			
2023年3月期(予想)			—	12.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	66,000	△1.9	1,300	36.4	1,400	16.7	1,170	—
								47.35

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2023年3月期2Q	26,426,800株	2022年3月期	26,426,800株
------------	-------------	----------	-------------

② 期末自己株式数

2023年3月期2Q	1,662,275株	2022年3月期	1,753,245株
------------	------------	----------	------------

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2023年3月期2Q	24,711,524株	2022年3月期2Q	24,381,068株
------------	-------------	------------	-------------

期末自己株式数には株式付与E S O P信託及び株式給付信託分(2023年3月期2Q 1,288,910株、2022年3月期1,379,880株)を含めております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。

また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算説明会内容の入手方法について)

当社は、2022年11月17日(木)に機関投資家・アナリスト向け説明会を開催する予定です。この説明会の資料については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期の世界経済環境は、ロシアのウクライナ侵攻を起因としたエネルギーや原材料の価格上昇、急速なインフレ進行の継続などにより不透明感を増しております。国内経済は、活動制限の緩和などにより観光需要の回復などがみられましたが、原材料の価格上昇に加え円安も進行し物価上昇圧力が強まるなど依然先行きは不透明な状況です。

半導体市場におきましては、経済活動の回復により、インフラ設備、自動車用途など広範囲にわたって需要は堅調に推移しておりますが、一方では、パソコンやスマートフォンなどハイテク製品の需要の循環的な調整局面が見られます。2022年8月の世界半導体売上高は前年同月比0.1%増となり、2020年2月から31ヵ月連続で前年同月実績を上回っております。

当社主要販売先である自動車分野、産業分野におきましては、自動車分野は、2022年7-9月の国内新車販売台数は前年同期比1.9%増、また、米国新車販売台数は前年同期比で同水準となりました。半導体不足の影響が続くものの改善傾向にあり、4-6月の前年同期比マイナスからプラスへと回復しました。産業分野の2022年8月のインバータ・サーボモータ等の国内産業用汎用電気機器の出荷金額は、工作機械や半導体製造装置向けの旺盛な需要により、前年同月比13.6%増となり、2021年1月から20ヶ月連続で前年実績を上回っております。

このような環境の下、当第2四半期連結累計期間は、集積回路は特に自動車分野を中心に需要は堅調に推移し、前年同期比168百万円増(0.9%増)の19,906百万円、半導体素子は民生分野におけるパワーデバイスの需要減少により、同768百万円減(14.6%減)の4,488百万円、表示デバイスはOA分野等での好調により、同162百万円増(17.9%増)の1,068百万円、その他は高感度ひずみセンサー「STREAL」、産業分野向けEMS、民生分野向け基板などが大幅に増加し、同2,143百万円増(36.0%増)の8,092百万円となりました。その結果、売上高は同1,705百万円増(5.4%増)の33,554百万円となりました。

売上原価は前年同期比1,262百万円増(4.4%増)の29,707百万円。売上高に対する売上原価の比率は、高感度ひずみセンサー「STREAL」などの高収益製品の売上比率増加により、前年同期に比べ0.8ポイント減少し88.5%となり、売上総利益は売上高増加により同443百万円増(13.0%増)の3,847百万円となり、売上高に対する売上総利益の比率は前年同期に比べ0.8ポイント増加し11.5%となっております。

販売費及び一般管理費は、前年度実施した構造改革による人件費の減少などにより前年同期比264百万円減(8.6%減)の2,828百万円となりました。売上総利益の増加、販売費及び一般管理費の減少の結果、営業利益は1,018百万円(前年同期は営業利益310百万円)となりました。当社が保有する外貨建て債権債務の決済及び期末換算為替レートによる評価替で発生した為替差益を計上し、経常利益は1,179百万円(前年同期は経常利益362百万円)となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は926百万円(前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失1,111百万円)となりました。

## 連結業績の推移

(単位: 百万円)

	2022年3月期				2023年3月期	
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期	第2四半期
売上高	15,619	16,228	18,235	17,174	16,141	17,413
営業利益	103	207	568	73	427	591
経常利益	121	241	659	177	561	618

## (2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

## (資産)

資産は、前連結会計年度末に比べて1,441百万円増加し40,123百万円となりました。

これは、主として電子記録債権が441百万円減少し、売掛金が289百万円減少したものの、現金及び預金が1,047百万円増加し、商品及び製品が992百万円増加したこと等によります。

(負債)

負債は、前連結会計年度末に比べて122百万円増加し16,523百万円となりました。

これは、主として買掛金が1,231百万円減少したものの、短期借入金が1,426百万円増加したこと等によります。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べて1,319百万円増加し23,599百万円となりました。

これは、主として為替換算調整勘定が671百万円増加し、利益剰余金が613百万円増加したこと等によります。

これにより自己資本比率は58.8%となり、時価ベースの自己資本比率は24.9%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当連結会計年度の連結業績予想につきましては、2022年10月25日に発表しました通期の業績予想の数値に変更ありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,625	3,672
受取手形	20	2
売掛金	14,329	14,040
電子記録債権	1,731	1,289
商品及び製品	15,734	16,726
原材料	16	26
仕掛品	14	34
その他	261	398
流動資産合計	34,733	36,192
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	726	728
減価償却累計額	△568	△577
建物及び構築物（純額）	157	151
工具、器具及び備品	248	264
減価償却累計額	△215	△230
工具、器具及び備品（純額）	32	34
土地	817	817
リース資産	154	156
減価償却累計額	△97	△113
リース資産（純額）	56	42
その他	0	0
有形固定資産合計	1,064	1,045
無形固定資産		
ソフトウェア	94	83
その他	33	84
無形固定資産合計	127	168
投資その他の資産		
投資有価証券	1,908	1,923
繰延税金資産	46	49
その他	822	766
貸倒引当金	△21	△21
投資その他の資産合計	2,755	2,717
固定資産合計	3,948	3,931
資産合計	38,682	40,123

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	6,784	5,552
短期借入金	6,916	8,342
1年内返済予定の長期借入金	233	233
未払法人税等	122	212
その他	1,118	1,093
流動負債合計	15,175	15,434
固定負債		
長期借入金	634	484
退職給付に係る負債	232	240
株式給付引当金	152	174
繰延税金負債	62	101
その他	144	88
固定負債合計	1,226	1,089
負債合計	16,401	16,523
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	5,042	5,042
資本剰余金	4,720	4,720
利益剰余金	12,506	13,120
自己株式	△781	△743
株主資本合計	21,487	22,139
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△14	△9
為替換算調整勘定	789	1,461
退職給付に係る調整累計額	17	8
その他の包括利益累計額合計	792	1,460
純資産合計	22,280	23,599
負債純資産合計	38,682	40,123

## (2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
売上高	31,848	33,554
売上原価	28,444	29,707
売上総利益	3,404	3,847
販売費及び一般管理費	3,093	2,828
営業利益	310	1,018
営業外収益		
受取利息	2	0
受取配当金	30	36
販売手数料	37	2
受取派遣料	8	27
為替差益	-	147
その他	55	32
営業外収益合計	133	246
営業外費用		
支払利息	20	53
支払補償費	26	22
債権売却損	8	7
シンジケートローン手数料	0	0
為替差損	22	-
その他	3	1
営業外費用合計	81	86
経常利益	362	1,179
特別利益		
固定資産売却益	44	-
特別利益合計	44	-
特別損失		
固定資産除却損	0	1
事業構造改善費用	1,156	-
会員権売却損	-	0
特別損失合計	1,156	1
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△750	1,178
法人税、住民税及び事業税	59	216
法人税等調整額	301	35
法人税等合計	361	251
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△1,111	926
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△1,111	926
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△118	5
為替換算調整勘定	93	671
退職給付に係る調整額	△33	△8
その他の包括利益合計	△58	667
四半期包括利益	△1,169	1,594
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,169	1,594



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。